

えがお大東っ子 第38号

大東市のホームページでも「えがお大東っ子」をご覧ください。

<http://www.city.daito.lg.jp/kakukakaranooosirase/gakoukyoiku/kyouikukenkyu/egaodaitoukko/>

大東市小中学生弁論大会 「心をことばに～伝えたい気持ち～」

平成 29 年 11 月 10 日、サーティホールにて第 12 回大東市小中学生弁論大会を開催しました。「弁論の部」では、小学生 1,013 名、中学生 2,179 名の予選応募者の中から選ばれた 10 名の小・中学生が、将来の夢や、家族や友だちとの関わり、社会の出来事の中で心に感じたことなどを素直に熱く語りました。

また、各小学校の 5 年生から 1 名、計 12 名の代表者による「1 分間スピーチの部」も実施し、それぞれが自分の学校の特徴や自慢できることを元気に紹介しました。

「弁論の部」本選出場者は次の皆さんです。(敬称略)



【小学校 6 年生】

住道北小／稲富深音、四条北小／仁張結衣、
氷野小／余田陽菜、泉小／木村明日香、
諸福小／田之上夢歩



【中学生】

南郷中 2 年／市川陽貴、南郷中 2 年／本多美結、
深野中 3 年／松村賢太郎、諸福中 2 年／錦織野乃子、
大東中 3 年／秋山雅美

周りの人への思いやりや感謝の気持ち、学校生活で学んだこと、挑戦することの大切さ…、出場者 10 名の優しさ、強さ、そして、真面目な取り組み姿勢が伝わってくる大変立派な弁論発表でした。

「1 分間スピーチの部」出場者は次の皆さんです。(敬称略)

【小学校 5 年生】南郷小／池田美和、住道北小／上田晴菜、
住道南小／松永こまち、四条小／蔡瑛里子、四条北小／安川悠翔、
深野小／岡本健太、北条小／赤杉優愛、氷野小／高宮海空、
泉小／角田大翔、諸福小／鮫島拓斗、灰塚小／松山昇、
三箇小／吉川晴貴

それぞれの学校の誇れるところや大好きなところなどについて、大ホールの大きな舞台に緊張しながらも、いきいきと堂々とスピーチをしました。



情報モラル教育について

携帯電話やスマートフォン等を所持している子どもの割合は年々増えていますが、使い方を間違えると重大なトラブルにもつながります。大東市の小・中学校では、子どもたちと比較的年齢が近く日常的に扱っている大学生（兵庫県立大学 ソーシャルメディア研究会、代表 竹内和雄 准教授）を講師として迎え、子どもたちと一緒に携帯電話やスマートフォンの安全な使い方を考える「情報モラル学習教室」の実施や、学校独自の取り組みを行い、その危険性について学んでいます。



子どもが被害者にも加害者にもならないようにするために、次のようなことが大切です。

- ・親子でルールを決めてから子どもに持たせる。
- ・メッセージを送るときには相手の立場に立って、送られた相手はどう感じるか考える。
- ・写真や動画を投稿する前に、本当に投稿して良いか一歩立ち止まる。
- ・インターネット上で誰かと仲良くなるがあっても絶対に会わない。

この機会に、お子様と携帯電話やスマートフォンの扱い方について、一度話し合ってみてはいかがでしょうか。

英検3級にチャレンジ ～Daito English Trial～



10月7日（土）に大東市立市民会館キラリエホールにおいて「英検3級にチャレンジ～Daito English Trial～Jump 検定」を実施しました。大東市立中学校の3年生の生徒が対象です。「英検3級にチャレンジ～Daito English Trial～」は、生徒の英語学習への意欲向上と基礎的な学習内容の定着を図ることを目的として実施しています。これからの社会を生きていく子どもたちは、中学3年生の段階で英検3級程度の力をつけておくことが望ましいとされています。

各中学校で、1学期に大東市版の英検「Hop 検定」を受けた後、7月末に行った大東市版英検「Step 検定」に合格した生徒195名が挑みました。筆記試験が50分、リスニング試験が25分の一次試験に、8中学校から集まった生徒たちは集中力を切らすことなく最後まで全力で取り組んでいました。

またこの検定とは別に、自分の通っている中学校等の準会場で希望する級を受検した生徒もたくさんいました。自分の持てる力を精一杯発揮して、少し上の目標に向かってチャレンジする姿勢はすばらしいです。英語学習への意欲を持ち続け、将来英語を使って活躍できることを願っています。

特別の教科 道徳

小学校では来年度、中学校では再来年度から、これまでの道徳が「特別の教科 道徳」として位置づけられるようになります。子どもたちの道徳的な判断力や心情、実践意欲と態度を育てるために、問題解決的な学習や体験的な学習などを取り入れ、指導方法を工夫改善することが求められています。



本市でも、道徳の教科化に向けて、研修会や授業研究会を実施し、授業改善に取り組んでいます。各中学校区においては、小中合同研修会等を実施し、講師の先生の講演や模擬授業を受けたり、道徳の授業の進め方や方向性について小・中学校の教員で話し合ったり、地域に向けた道徳講演会を実施したりしています。各校においても道徳の授業研究や参観での公開等、教科化に向けて着実に準備を進めています。

各校の道徳教育推進担当教員は、年間数回の研修（府・市主催）を受け、道徳教育の授業づくりや評価について学び、校内での道徳教育の推進に役立てています。

地域ファミリースポーツ

〔四条ブロック大会〕



この大会は、誰もが気軽にスポーツを楽しめるように、ルールが簡単なニュースポーツを取り入れ、大東市スポーツ推進委員が開催しています。

種目は、毎年実施して人気の高い「カローリング」と、本市スポーツ推進委員が考案した「ボール de ビンゴ」を行います。

カローリングは氷上で行うカーリングからヒントを得て、床上でも出来るようにストーンの代わりにプラスチック製のジェットローラーを使い、9m先の的をめがけ交互に投げ得点を競います。

また、ボール de ビンゴは、6m先のビンゴ盤の穴をめがけボールを転がし、縦・横・斜めのビンゴ完成をめざします。

いずれも1チーム4人で行いますが、1人でも参加できます。日頃、運動ができていないなと感じている方、この機会に一度参加してみたいかでしょうか？

ご家族揃ってのご参加もお待ちしております。

また、グラウンドでは、ゲートボール連盟による講習会を行います。

- ・日 時：平成30年1月28日（日）9:30から
- ・場 所：大東市立北条体育館
（北条コミュニティセンター）
- ・種 目：カローリング、ボール de ビンゴ
- ・持ち物：体育館シューズ
※水分補給は各自でお願いします。
- ・参加費：無料

<<こども会活動を紹介します!!>>

皆さんの地域にこども会はありますか？ラジオ体操やクリスマス会など、さまざまな活動をしていると思います。

大東市には市内こども会の交流、振興を目的とした「大東市こども会育成連絡協議会」、略して「市こ連」があります。市こ連では各地域こども会対抗の駅伝大会やドッジボール大会、ポスター・かべ新聞を展示・表彰するフェスティバルなど、子どもたちが楽しめるイベントを実施しています。また、保護者向けに新規会員との親睦を深める青少年野外活動センターでの研修や、こども会活動を安全に行うための普通救急救命講習などの事業も行っています。

こども会に参加すると、子どもたちは普段とは違う友だち、先輩や後輩と遊ぶチャンスがあり、活動時は地域の皆さんが優しく見守ってくれるので安心です。また、保護者どうしの繋がりが生まれ、世間話から子育ての悩みまで、色々な情報交換ができます。

大人も子どももメリットがあるこども会に、皆さんもぜひ、参加してみませんか？



先日の市民文化祭で、フェスティバルの展示を行いました。



青少年野外活動センターでの研修。
体を動かしながら、楽しく親睦を図ります！

大東市中学校総合発表会学芸の部

～大東市中学校教育研究会主催～

平成29年10月31日（火）、サーティホールにて市内8中学校による第58回大東市中学校総合発表会学芸の部（舞台発表）が行われました。開会の生徒代表あいさつにあった『学校の代表として』・『真剣に楽しく聴こう』という言葉通り、クラス・学年の合唱や群読、吹奏楽部の演奏と、どの学校も練習の成果を大いに発揮し、発表者の頑張りに応える鑑賞態度でした。音楽を楽しみ、また、発表に込められた仲間の思いを受け取る時間となりました。



第62回大東市民文化祭

～大東市立幼稚園音楽発表会～

平成29年11月2日（木）、サーティホールで開催された大東市民文化祭で、諸福幼稚園と北条幼稚園の音楽発表会が行われました。来賓紹介時の元気よくあいさつを返す微笑ましい姿とともに、発表で指揮者の先生をしっかりと見つめ、頑張っで覚えたたくさんの曲を一生懸命発表する姿が印象的でした。今年も各園のテーマに沿って、太鼓の演奏、合奏、英語の歌、手話など、さまざまな工夫を凝らしたすてきな発表でした。

